

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)小田原エンジニアリング 新設工場計画	階数	地上5F
建設地	足柄上郡松田町松田惣領字宮下1577番1他	構造	S造
用途地域	準工業地域、22条地域	平均居住人員	75人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,300時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年12月 予定	評価の実施日	2018年8月9日
敷地面積	7,165 m ²	作成者	木内建設㈱ 一級建築士東京事務所
建築面積	2,311 m ²	確認日	2018年8月9日
延床面積	6,630 m ²	確認者	木内建設㈱ 一級建築士東京事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.7 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.4</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.5</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.6</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.2</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.1</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>・神奈川県足柄上郡松田町に建設される工場と事務所である。</p>		<p>その他</p> <p>-</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>・断熱性能の高い躯体構成及び窓材を使用している。 ・全館禁煙を実施している。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>・将来の用途変更の可能性等を考慮し、空間の形状・自由さのゆとりを計画している。 ・耐用年数の長い配管材料を採用している。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>・特になし。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>・LED照明を採用し、エネルギー消費量を抑えている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>・節水型機器の採用により、水資源保護に配慮する。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>・駐車場・駐輪場の確保や出入りのしやすい駐車場計画により、交通渋滞緩和に配慮している。 ・屋外広告物照明の設置をなくし、周辺への光害に配慮している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される